

「岡山県高校図書館ちょっとした工夫の事例集」コメント一覧

2015/12/9

☆平成27年度第2回合同司書部会研修資料を基に編集しています。HPへの公開を希望しない事例は除いています。参考写真集と合わせてご活用ください。

No.	見出し	コメント	写真
88	【小技大賞】 書名しりとり	文化祭での図書委員会のイベントだったのですか、なかなか面白かったので文化祭終了後も図書館前の廊下に展示しておいたら、普段図書館に来ない生徒も面白がって参加してくれました。続けてほしいという声もあり、読書週間までと決めて、約2ヶ月間で模造紙4枚いっぱいになりました。(書名でないものもバラバラとありましたが。)	○
115	【ステキで賞】 不用なダンボールが秋らしく早変わり	不用なダンボールを使用して展示を作ってみました。 秋にやったクイズイベントの景品を大きく見せたので参加者が普段より多かったです。	○
96	【帰ったらすぐマネしたいで賞】 学年別来館者数カウンター	今年度から来館者数のカウントをはじめました。学年ごとにカウンターを押しして入館してもらうのですが、そこに各学年に向けたメッセージや貸出冊数・来館者数などの情報を書いて貼り付けています。 「他学年には負けたくない」という生徒の反応や、貸出数の少ない学年団の先生へのアピールもできていいです。	○
11	【一本取られたで賞】 督促状も宣伝媒体	校内読書月間に図書委員さんが製作した展示物を少しでも多くの人に見てほしいので、督促状に「本を借りるとプチプレゼントが当たるチャンス！」など魅力的な情報を添えて配ってみました。目論見どおり次の日は、普段は図書館に来ない生徒であふれ、図書委員さんがてくてこ舞いでました。	○
9	【次点(5位)】 図書委員の名札	図書委員さんたちに名札をつけてもらっています。配架作業中など一般生徒との見分けが容易になり、指示がし易いです。また、図書委員さんも名札をつけると自覚が生まれるらしく(?)喜んでつけてくれています。	○
1	ブックスタンドに書名を貼る	透明の面展示用ブックスタンド(スリム面陳スタンド/イガラシプロ)に書名の表示をしている。貸出中になっても抜け殻感(?)が軽減されます。	○
2	不要資料の自由持ち帰りコーナー	各出版社の文庫目録などの2冊目以降で不要なものとかある経緯により毎日不要となる新聞などを、目立つ場所に設置した机の上にまとめて置くことで、気軽に持ち帰ってもらおうというコーナー。意外と好評。雑誌処分市イベントでは不人気の雑誌も、ここで小出しにすると持ち帰ってもらえたりする。	○
3	ウインドウズ附属ソフト「付箋」の活用	ウインドウズ7以降で、特にソフトをインストールしなくても簡単に使えるようになった「アクセサリ」内にある「付箋」を使って、探調の検索画面での注意事項とかを直接画面に貼り付けると効果抜群でした。	○
4	POPコンテストとして展示	図書委員のPOPを掲示板に展示し、本は別置の展示コーナーを作った。	○
5	書架の壁に新聞記事などを貼る	新聞記事や広告見出しなど、情報を書架の壁に貼り、関係あるような本を近くに展示している。	○
6	読書週間のイベント・本のクイズにちなんだビンゴゲーム	本のタイトルや内容にまつわる数字のクイズを考え、ビンゴ形式にした。ヒントになる本は展示し、イベント後すぐ貸出できるようにした。	○
7	生徒が書いてくれた「もんげーBOOKS」を掲示	・せっかく生徒が書いてくれた紹介文は、利用しないのもったいないので、ちゃっかり活用。 ・氏名は伏せる。・書影を加えて、カラフルに。	○
8	先生提供・直筆入りの景品を募集	毎年先生方にスタンプラリーの景品ご協力をお願いをしています。いつも超レアな品物を出してくださり生徒は大喜びです。今年は超合金マジンガー2争奪戦が繰り広げられました。その話題で、また先生ともコミュニケーションが取れ一石二鳥です。	○
10	自分の本も貸し出しちゃう	「空前のねこブーム」コーナーを作った際(2015.10)に、自宅で集めていた、学校では買えない猫の写真集を「田中文庫」として展示。公共図書館の本と同じ扱いで貸し出しOKにしたところ、10冊持ってきた本が1~2日で全部貸し出され、大人気コーナーになりました！「犬コーナーも作ってよ」と声が上がってます。	○
12	みんな、手伝って!	大学のインターンシップも中学の職場体験も、時には違反生徒に与える罰も・なんでも図書館に受け入れます。いくらでも仕事はありますから。遊びに来た卒業生にも、「保育の勉強してるの?図書館の壁、練習に使っていいよ。飾り、作って!」と手伝わせました。	○
13	ラブレターで一本釣り	「いい本ないし〜」おもしろい本ないし〜と図書館を毛嫌いでいる生徒には、「あなたに合いそうな本、見つけたよ」と手紙(メモ程度)を書いて、図書委員さんから渡してもらいます。今まで100%、手紙をあげた生徒は図書館に足を運んで来ています。	○
14	イベント参加もポイント制	他校で行っていた本の貸出ポイントカードをパクらせていただいています。イベント参加人数UPを目指して、そのポイントカードに図書館行事参加の押印欄をつけています。イベントの際には司会生徒に「ポイントカードを出しておいて」と呼びかけさせ、催し中にはんこを持ってまわります。賞品はちょっとしたものです(5回参加でメモ帳)、コンプリート癖がある生徒は「いつイベントするん?」と聞いてきます。	○
15	広報	生徒が毎日通る校内の階段の掲示板6箇所に本の紹介ポスターと図書館からのお知らせを掲示しています。	○
16	進路コーナー	図書館の形状を活用して、「進路コーナー」を書架と柱に囲まれた落ち着く空間として整備しています。最近、大学のシラバスなどを調べて初学年で使う教科書などを集めて、学部学科の学問紹介の棚を作りました。また、月替わりで、小論文で取り上げられるテーマを選んで、関連資料を展示しています。	○
17	生き物	図書館で時々生き物飼っています。メダカとかカメとか。関連の本も展示しています。生徒の人気コーナー(?)になっています。	○
18	図書の日	「毎月14日は図書の日」として本を借りたら引きがき、当たりが出たら雑誌のふろくプレゼントというイベントしていました。最近、14日が休みだったり…とタイミングが合わず。	○
19	入り口展示	入り口に本校関連の新聞記事を展示。特に部活の記事は生徒や顧問の先生はもちろん色々な先生とのコミュニケーションツールとなっています。	○
20	先生のおススメ本	先生のおススメ本を先生の顔写真とコメント付で紹介。	○
21	本の帯は自前で。	特別感を出したい、特集がマンネリ化してきた、時間が無い!などのときに。写真は、現在ティーンズコーナーに展示中の本たち。	○
22	多読者用オリジナルカード	多読者に渡す他、スタンプラリーの景品として作っています。	○
48	ポイントカード	1冊借りるごとに1ポイント付与し、カードが貯まると、貸出冊数の増加とブックカバーをプレゼントしている。レベル1は12ポイントで貯まるようにし、4月の図書館オリエンテーションの時に、「1か月に1冊読めば、1年でレベル1が貯まる。全員レベル1をクリアできるように読書していきましょう」と呼びかけている。ブックカバーは http://bookstyle.xyz/ で配布されているものを使用。サイト管理者と連絡を取り、許可を得て使用している。	○
49	〇〇高生のおすすめ	秋の読書週間の企画として、行っている。用紙におススメ本の紹介を書いてもらい、提出すると雑誌付録をもれなくプレゼントしている。文章だけではなく絵を描いてもOKとしており、集まったものは後日POPに加工して本と一緒に展示する。	○
50	“入荷待ち → 新着本”のお知らせ掲示	【館内の掲示(入荷待ち)】ポスター大のボードに、粘着力弱の両面テープをつけて簡易的な掲示板として使っている。 → 【入口横の掲示(新着本)】掲示板に紐を渡して、洗濯バサミ様のクリップを付けている。本が届いたら、館内の「入荷待ち情報掲示板」からはがしたものを、こちらのクリップに挟みこんで再掲示。掲示を貼ったりはがしたりが楽です。	○
51	地域のイベントに参加	地域の子供たちに本の世界を楽しんでもらうため、公民館で開催された『こども読書フェスティバル』に参加。三年生二人が司会進行、一年生一人が大型絵本の読み聞かせをした。幼稚園、保育園の子供たちも一生懸命聞いてくれた。よい経験になった。	○
52	校外研修	刀剣について学ぶために備前長船刀剣博物館に行った。生徒は博物館の方の説明や展示資料をメモしたり、写真を撮ったりした。ここで調べたことをもとに刀剣について文化祭で企画展示を行った。	○
53	展示本と同ジャンルの本棚の場所を知らせる	展示本の元々の棚の位置を示したカードをラミネート加工して掲示。類似本の位置を知ってもらい、展示本以外の貸出につながれば。	○

No.	見出し	コメント	写真
54	だまし絵を飾る	『へんな立体』という本を参考に錯視を使った立体を作って展示。入り口近くのコーナーに置いてあるので目を惹きやすく、本に興味がない生徒も立ち寄って見てくれる。	○
55	昼休みにBGMを流す	クラシックやオルゴールを中心に日替わりで昼休みに音楽を流す。図書室の雰囲気が変わって生徒にもなかなか好評。CDは図書課長の先生が持っていたので借りして流している。	○
56	電動書架に見だし	分類の見だし以外に、どんな本があるかを具体的に書いた紙を貼り付けた。本棚にない本が電動書架にあったりするの、本を見つけやすくなる。	○
57	生徒の詩を展示	3年国語の授業で生徒が作った詩をいくつか選んで展示した。図書便りのお知らせだけでなく、終礼で連絡するとよく生徒が見に来てくれた。	○
58	読書会	いろいろ手違いで大人の入らない読書会になったけど、なんだか予想外に盛り上がっていた。	○
59	講演会	校内の先生を招いて講演会。写真はALTの先生の英語のみの講演会。質問者も英語で質問。	○
60	ビブリオバトル	文化祭でおこなったビブリオバトル。参加者が一番楽しめたようでまたしたい！と。ということで、近いうちに2回目を開催したい。	○
61	ブラックボード	ブラックボードを置いています。「授業のついでに本借りよう！」とかiPadのパスコードとともに「新聞検索もしてみよう！」とか授業や季節に合わせて書きかえ。	○
62	図書館前に掲示	「あなたたちの授業で間違いないですよ」というのと「これだけ図書館使われています」アピール。	○
63	コルクでPOPスタンド	コルクに切り込み入れて、POPスタンドに	○
64	職業の紹介展示	毎月職業をピックアップして、『なるには』のほかエッセイや自伝、小説も含めて、その職業が紹介できるコーナーを。	○
65	先生おすすめの本	新任の先生が、毎年春の図書館報でおすすめ本を紹介することになっている。そこからひっぱってきて、勝手に先生のおすすめ本コーナーを作った展示。展示後もPOPつけたまま各書架に。	○
66	100均グッズで	見えているものすべて100均グッズで作っています。	○
67	サイン	カラーコンセプトを考えたサイン。図書館にあるステンドグラスの色を、サインに生かし、カラー統一。郷土のサインは、倉敷らしく。リーディングマラソンのコーナーは、アメリカなサインに。	○
68	手書きシショ通信	図書館だけで配布の手書きシショ通信。司書の読んだ本や読んで訪れた場所、図書館での生徒との会話のやりとりなど自由に作っている。毎回限定20部。	○
69	棚上部のサイン	棚上部のサイン。デコパネとブックエンドで作成。	○
70	校内の廃材でブックスタンドを作成	図書委員文化祭のワークショップで作成。100均の蝶番が使えた。ペンキを塗ると、さらにオシャレになった。	○
71	ホームセンターの棚で立体感を	展示台の上に本を並べるのに立体感を出したくて、ホームセンターで売っている棚を活用。ペンキで塗るとさらに使いやすい。	○
72	POPの枠をアレンジして変化を	雑誌ダ・ヴィンチの書評コーナーからヒントを得てPOPを工夫。ある程度形式が揃っていると見やすいし、中身も面白い。	○
73	ポイントカードの景品コーナーを工夫	カウンター内の見える場所に景品コーナーを設置。置き方一つで雰囲気も欲しい気持ちも変わるので、欲しくなるように。	○
74	使っていない回転書架でディスプレイ	立派なのに使いにくい回転書架。ギューギュー本を詰めても利用されないの、あえてディスプレイ棚として活用。	○
75	木箱を組み合わせて立体感ある展示	雑貨屋のディスプレイを参考に、箱を組み合わせて本を入れたり乗せたりして、展示に変化を出すように常に試行錯誤。	○
76	入試出題本の紹介POPを工夫①	写真ではわかりづらいが、ラミネートしたPOPの切り方を工夫し、折り曲げて	○
77	入試出題本の紹介POPを工夫②	POPをラミネートしたものの切り方を工夫し、本に挟んで紹介できるようにもしている。	○
78	本棚の奥に古本を活用して奥行調整	写真ではわかりづらいが、本が棚の奥に引っ込んでしまうのを防止するために、古本を英字新聞でくるんだものを活用中。	○
79	収納不足解消のための柱面活用	館内書架が収納不足なので、柱面を活用してディスプレイ。館内数か所に設けていることで、本屋のように展示に変化が。	○
80	図書館入口でも展示を始めました	黒板ペンキで手作り棚と看板。棚に直接コメントを書き込める。チョークなのでかわいくオシャレにアレンジできる。	○
81	季節限定お楽しみポイントカード	図書委員の生徒と一緒に季節に応じた企画を考え、通常のポイントカードとは違ったお楽しみも投入している。	○
82	名作も手に取りたくるように	古かった全集を買い替え、ギューギューに置くのではなく、余裕を持って並べている。よく貸出されている。	○
83	生徒作品を展示の中に盛り込む	飛行機が好きな生徒が撮影してくれた写真を本と結び付けて展示。図書だよりも紹介したところ、食いつきがよかった。	○
84	展示は裏面からの見え方も配慮	動線は様々なので、裏からの展示の見え方にも気を配っています。飛行機写真は裏表で違うものを展示しています。	○
85	図書館前廊下で授業成果を発表	図書課を利用した授業で作成したレポートなどは、図書館前廊下にお借りして披露。反響が大きい。	○
86	ポイントカードも毎年工夫	デザイン、システム、ディスプレイの仕方など、ポイントカードも毎年アレンジしています。今年は大幅に変えました。	○
87	街中の素敵な展示事例を司書が収集	図書委員の展示のクオリティを上げるべく、事例集を司書が作成しています。これにより、生徒の意識に少し変化が。	○
88	本の帯をつけたままブックコート	本の魅力がたまっている帯をつけたまま、ブックコートをかけ、POP代わりにしています。	○
89	BOXを本に貼り付け	本のBOXを加工し、本に直接貼り付けています。生徒はの方が読みやすいそうです。	○
90	本と一緒に季節のものを置いて展示	松ぼっくりを置いてみました。すると早速生徒が反応し、「これ本物？」などと言って手に取っていました。本だけでなく、何かものがあると気に止まり、自然のものだと癒やしがあるのではないのでしょうか。	○
91	展示内容などをよく考えて、布を活用する	今回はクリスマス特集で、赤色のストライプのやさしい赤布を使いました。他の特集の時にもその展示内容によって考えます。柄ものは難しいので、無地・チェック・ストライプをよく使います。布がスッカリしている方が本も目立っていいように思っています。	○
92	サインをラミネートして活用	サインを貼ったりする場所がないときに、ラミネートしてクリップで挟んで活用しています。曲がらないし、光沢感も出て、なんだか立派に見えます。	○
93	各教科の残額を把握するエクセルの会計簿	図書の予算は図書・雑誌・消耗品、そして各教科に振り分けた予算の残額を確認しながら使っていかなければなりません。この書式はとても便利で、現在この教科が何円使っている、ということが把握できるものです。自分が作ったものではないのですが…、便利な書式なので活用しています。	○
94	帯を使った新刊紹介	新刊が入ったら、本の帯を使って新刊紹介を作っています。四つ切の色紙にブックコートを貼っているの、帯や本の表紙のコピーをマスキングテープでセロハンテープで貼ると、台紙が何度も繰り返し使用できます。職員室前の掲示板に掲示しています。	○
95	よく借りられる棚に見出し	生徒が調べ学習などで使用する際に、なかなか本を探し出せないようなので、(毎回聞かれる)探しやすいようによく借りられる本棚に見出しをつけてみました。(食の安全・栄養学・住居デザイン・おりがみ エコクラフト・レジン プラバン など)	○
96	図書館ライブ	図書館のイベントとして有志の先生方6名でバンドを結成してもらいライブを行いました。読書キャンペーン中に図書室で本を借りるとライブチケットがもらえるという企画です。普段図書室に来ない生徒が本を借りに来てくれて貸出冊数も増えました。ライブも生徒がとても喜んで盛り上がりました！	○

No.	見出し	コメント	写真
99	ものづくり講座①「ムニユムニユ星人」	「ムニユムニユ星人」は、さわるとムニユムニユ心地いい、癒しグッズです。 風船の中に小麦粉を入れて、顔を描いたらできあがり。生徒からの人気も高いです。	○
100	ものづくり講座②「タンポポドライフラワー」	5月に実施したので、母の日のプレゼント用に企画しました。 ビンの中にタンポポの綿毛がふんわり開いていて、とても可愛い作品です。	○
101	ものづくり講座③「七夕飾り」	講座…というカタチではないのですが、7月1日から、図書館前に笹を飾り、自由に短冊を書いて飾ってもらうようにしています。7月7日まで飾ります。大勢の生徒が飾ってくれました。	○
102	ライブラリーシアター	昨年度は防災関係のもので「津波」や「地震」を、今年度は絵本の読み聞かせの映像を上映しました。	
103	スタンプラリー	毎年2回、スタンプラリーを実施しています。期間中、貸出1冊につき1ポイント付与、10ポイントで景品と交換しています（期間中は貸出上限冊数を増やしています）。景品は、雑誌の付録や100均で購入したものなどです。	
104	卒業生の作品の展示	漫画家・ケータイ小説作家デビューした卒業生の作品を紹介文(ラミネート加工)と共に別置しています。	○
105	廊下への展示	図書館前廊下の掲示板に図書館便りのカラー版、今月入った本のリスト、話題本・新作の帯などを掲示しています。担当の先生による本の紹介プリント(左上)も不定期に更新されています。また、空想科学(法律)図書館通信、図書館に関連するイベントのポスター、図書委員交流会の報告なども掲示しています。(随時変更)	○
106	おすすめ本の配置	入り口付近に展示架を設置し、本屋大賞など話題になった本や「若い人に贈る読書のすすめ」等の本を並べています。現在は本屋大賞受賞作と、今月講演に来られる室伏広治氏に関連する本を置いています。本屋大賞受賞作『鹿の王』は紹介文、室伏広治氏の本は講演のチラシと共に展示。	○
107	図書館だよりで紹介くださった本と紹介文を図書館入口に展示	やはり、先生方のおすすめの本は生徒の興味・関心が深いようです。出入り口付近に置いているため、生徒のみならず先生方にも見て頂いています。	○
108	小論文対策コーナー ～常時・新刊～	小論文の書き方の基礎編や応用編、看護・医療、福祉といった本校でよく利用されるテーマのものを常時コーナーにしています。進路課の先生からおすすめされた小論文関連資料や、頻出テーマの話題の本、新刊の新書など、新しいものが入ったら入れ替えをしております。	○
109	論理的思考力に関する本	詳しいことはよく分かりませんが、国立教育政策研究所教育課程研究センター指定校で、今年度と来年度、「論理的思考」というテーマでいろいろと校内で取り組むそうです。図書館でも関連本の収集とコーナー作りをということで、小さなコーナーを作っています。	○
110	貸出冊数上位者特典	毎年3学期の3年生登校日に行う古雑誌付録リサイクル市で、年間の貸出冊数上位になった生徒には5分前入場券を渡して、他の生徒よりも先に雑誌や付録を選ぶことができるようにしている。	
111	BOOK de BINGO	前任校で読書月間or12月テスト明けにクリスマス企画で実施していた。5×5のマス目に、「古典の本」とか「科学の本」などいろんなテーマが書かれていて、その本を借りるとそこにスタンプを押す。ビンゴになるごとにくじが引けて、大吉…ゴールドカード、中吉…雑誌の付録、小吉…図書委員手づくりしおり、ハズレ…100均のシール1枚で、当たると景品をプレゼントしていた。仮にははずれが出続けても、マスを全て埋めたら好きな景品が選べる仕組みにしている。	
112	ゴールドカード	前任校の時に作った。貸出時に出せば、いつでもそこに記載された冊数(通常借りられる冊数よりも多い)を借りることができる、多読者には嬉しいカード。百均(ダイソー)で売っている金色の色画用紙を使い、利用者バーコードを貼るなどしてからラミネーターをかけて完成。銀色の色画用紙もあるので、何か違う特典付きで作れないかと考えたが、良い案が浮かばず終わる。	
113	専門書の選定	看護科や福祉科などの専門科があり、関係する専門書をどのようにして選定していくか考えた結果…担当教科の先生だけでなく、実際に生徒に聞いてみると使いやすさについてストレートに反応が返ってくるので参考にしている。先生は授業でなかなか捕まらないことが多いので…	
114	便利なミニホワイトボード	便利なミニホワイトボードです。	○
116	普段動きにくい本(例えば伝記(289))を読ませる裏ワザ	289に分類される本って動きにくい(貸し出されない)印象がありませんか？そんなときには、分類自体を変えてみましょう。例えば「五体不満足」は369(社会福祉)や375(教育)に入れてみる、「ステイプ・ジョブズ」は007(情報科学)に入れるなどです。こうすることで、「伝記」には興味がなくとも各分野の本を探しに来た生徒の目に触れることでしょうか。同じように動きにくい914.6(エッセイ)は「小説」と混配すると、その作家のファンは手に取るかも知れません。915(日記)・916(ルポ)も内容によって分類し、紫式部日記(915)のようなものは古典に配架、1リットルの涙(916)のようなものは49*へ入れても良いでしょう。夏目漱石などは913.6ですが、いっせ910.2に入れてみる、なんて手もあるかもしれません。	○
117	ラノベのカラーページがすぐ外れるのを防ぐ裏ワザ	良く読まれるラノベは、巻頭のカラーページがすぐ外れ落ちますよね。修理が面倒！なので、受け入れの時点で補強しておき、修理の手間を省く裏ワザです。ブックコートをするときに、ブックコートの4隅を切り落としますが、その切り落としたものをカラーページの上下に貼っておくだけです。普段捨てる部分を再利用し、なおかつ人気本をきれいに保てるイチオシの裏ワザ。	○
118	奥行きが25～30cmくらいある昔の本棚で、本が奥に行かないようにする裏ワザ	奥行きが深い本棚で、本が奥に入り込まないように牛乳パックや全集のケースなどを本の裏側に入れておくアイデアを見かけます。手軽で良いこの方法ですが、もうちょっと強度が欲しい！と思ったことはありませんか？そんなときには、ホームセンターで「2×4材(ツーバイフォー)」という木材を買ってみましょう。あらかじめ必要な長さを測っておけば、ホームセンターでカットしてくれます。本の後ろに空間ができるのが嫌！という人は、同じくホームセンターで「プラスチックダンボールパネル(プラダン)」を買うといいでしょう。それを棚の幅にカットし、奥に木材や全集のケースなどを入れ、カットしたプラダンを置きます。見た目にもカラフルになり、明るい雰囲気にも役立ってくれることでしょう。	○
119	県立図書館の学校図書館支援システムの借受照会画面で、一発で該当する本を探す裏ワザ	県立図書館の搬送便を良く利用している学校は、100冊200冊以上の本が借受紹介画面に並んでいることが良くあると思います。その膨大なリストから1冊1冊探してチェックを入れ、また次の本を探して…というのはすごく面倒！そんなときには、①キーボードの「F3」あるいは「Ctrl+F」を押してみてください。画面上に検索窓が表示されると思います。②県立図書館の資料バーコードをバーコードリーダーでピッとすると…。リストの中から該当する本の場所まで一発で移動してくれるのです。これで何冊借りても処理で時間がかかるってことはなくなりますね。	○
120	本の並びをキレイに見せる裏ワザ	書架の本がきれいに並んで見えるようにするには、本の高さを揃えてやるのが一番！もちろん同じ分類でシリーズ本があれば、まとめて置きます。ただ、分類番号順・図書記号順に並べようとする、高さがバラバラになる…というケースがほとんどだと思います。が、そこは学校図書館！蔵書が3～4万冊前後であれば、おおよその場所さえ見当がつけば多少分類が前後していても探せるのではないのでしょうか。また、小説など図書記号をとったほうが良いもの以外は、図書記号は省略(3段なら空白)にしてしまうのも手です。そうすることで、「同じシリーズだけど著者が違うから配架場所が微妙に前後してイヤ！」というケースが減ると思います。	○
121	書架見出し作成	書架見出しをラミネートして作成するときに、下図のように切断。 一本そのものに押さえられて、見出しがずれたりうごいたりしにくくなる(気がする)。	○
122	3行ラブレター	イチョウの葉をかたどったB6用紙に、3行程度でラブレターを書いてもらい、図書館入口に設置した、イチョウの幹の絵に、好きなように貼っていても構いません。普段あまり図書館に来ない生徒が参加したり、全員参加のクラスがあったりして、楽しんでくれているようです。 (始めたきっかけは、生徒の発案か、過去の委員会行事を発掘のどちらかだったと思います。)	○
123	図書へのバーコード貼付順	受入作業の時、書店からの納品書に書いてある順番の通りに、バーコードを貼り付けていきます。本校がお世話になっている書店では、請求書の内訳書が、納品書の品名の順番通りに書かれているため、事務に提出する支払書の継紙(内訳書)を作るとき、図書館システムから受入リストを出せば、大体コピーで済みます。(たまに価格が上がっていることがあるので要注意)以前は、書名を1つずつ入力していましたが、この方法にしてかなり楽になりました。皆さんご存じかもしれませんが、よかったらお試しください。	